

第55期決算説明会資料

令和3年9月期

(令和2年10月1日～令和3年9月30日)

令和3年12月10日

決算概要

■ 決算のポイント ■

1. 都心部建設需要の停滞と新たなる提案、新市場の拡大

コロナウイルスの拡大とオリンピック・パラリンピック開催による都心建設需要の端境期

堅調な関西圏建設市場と新たなる市場の開拓



変化に対応できる企業体質の構築

- 建設DXシステムの提案
- 非常用発電機市場の開拓と拡大
- 保有資産の最適化

2. 貸与資産の状況

(単位：百万円)

項目	2019年9月期	前期比	2020年9月期	前期比	2021年9月期	前期比
当期購入額（レンタル調達含む）	2,493	93.5%	2,161	86.7%	1,938	89.7%
減価償却費	499	151.2%	627	125.8%	745	118.7%
投下資本（期末保有高）	25,769	104.4%	26,123	101.4%	25,139	96.2%
回収率	24.1%	—	23.1%	—	22.0%	—
稼働率	64.5%	—	62.2%	—	63.6%	—

1. 投下資本（期末保有高）は、当社のレンタル用機械の保有高を取得価格ベースで表したものです。
2. 回収率は、当社の保有するレンタル用機械が1年間にどれだけのレンタル収入を計上したかを表しております。
3. 稼働率は、当社の保有するレンタル用機械が1年間にどれだけ稼働したかを表しております。

■ 損益計算書 ■



(単位：百万円)

	2019年9月期			2020年9月期			2021年9月期		
	2018年10月～2019年9月			2019年10月～2020年9月			2020年10月～2021年9月		
	金額	百分率	前期比	金額	百分率	前期比	金額	百分率	前期比
売上高	18,819	100.0%	106.4%	18,177	100.0%	96.6%	17,857	100.0%	98.2%
売上総利益	6,714	35.7%	103.2%	6,581	36.2%	98.0%	6,625	37.1%	100.7%
営業利益	1,550	8.2%	100.3%	1,498	8.2%	96.6%	1,535	8.6%	102.5%
経常利益	1,447	7.7%	93.6%	1,448	8.0%	100.1%	1,398	7.8%	96.6%
税引前当期純利益	1,447	7.7%	93.6%	1,469	8.1%	101.6%	1,398	7.8%	95.2%
法人税等	496	2.6%	99.9%	505	2.8%	101.8%	445	2.5%	88.1%
非支配株主に帰属する当期純利益	42	0.2%	70.3%	20	0.1%	49.1%	19	0.1%	96.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	908	4.8%	91.8%	943	5.2%	103.8%	933	5.2%	98.9%

(主な増減内訳)

(単位：百万円)

		(前期との差異)	(前期比)	
売上高	自社機レンタル収入	△ 509	91.8%	オリンピック・パラリンピック開催、コロナの影響もあり、主力のレンタル収入は伸び悩みました。
	他社機レンタル収入	△ 724	84.8%	自社機レンタル収入の減少に伴い、他社からのレンタル収入も減少しました。
	付帯収入	△ 318	88.5%	レンタル収入の減少に伴い、修理・運賃収入も減少しました。
	販売	913	131.2%	自社機械販売が200%と大幅に伸び、中古機械販売も118%と増えたため、前期を大きく上回りました。
	工事売上	319	121.6%	新光電舎が104%、双葉電気が112%と伸び、21/3月に子会社化した親和電気も加わり、前期を大きく上回りました。
	(売上高 計)	△ 320	98.2%	
売上総利益	レンタル・付帯収入は減収となったものの、販売・工事売上が増えたことに加え、利益率の高い自社機販売の増加、資産購入減による原価減等により粗利益は、前期比100.7%となりました。粗利益率は、36.2%→37.1%と改善しました。			
経常利益	販管費は、前期比100.1%と横ばいで推移しましたが、営業外損益は、貸倒引当が増え、前期比マイナスとなり、経常利益は、前期比96.6%となりました。			

■ 貸借対照表 ■

(単位：百万円)

	2020年9月期		2021年9月期		比較 増減
	2020年9月末現在		2021年9月末現在		
	金額	構成比	金額	構成比	金額
(資産の部)					
I.流動資産	9,346	42.7%	9,448	42.3%	102
II.固定資産	12,516	57.3%	12,864	57.7%	347
1.有形固定資産	11,589	53.0%	11,815	53.0%	225
2.無形固定資産	99	0.5%	169	0.8%	70
3.投資その他の資産	826	3.8%	878	3.9%	51
資産合計	21,862	100.0%	22,312	100.0%	450

	2020年9月期		2021年9月期		比較 増減
	2020年9月末現在		2021年9月末現在		
	金額	構成比	金額	構成比	金額
(負債の部)					
I.流動負債	6,281	28.7%	5,758	25.8%	△523
II.固定負債	4,962	22.7%	5,265	23.6%	302
負債合計	11,244	51.4%	11,024	49.4%	△220
(純資産の部)					
I.株主資本	10,470	47.9%	11,122	49.8%	651
1.資本金	1,167	5.3%	1,167	5.2%	—
2.資本剰余金	923	4.2%	924	4.1%	0
3.利益剰余金	8,776	40.1%	9,418	42.2%	641
4.自己株式	△396	△1.8%	△387	△1.7%	9
II.その他の包括利益累計額	10	0.0%	16	0.1%	5
III.新株予約権	10	0.0%	13	0.1%	2
IV.非支配株主持分	126	0.6%	136	0.6%	10
純資産合計	10,617	48.6%	11,288	50.6%	670
負債・純資産合計	21,862	100.0%	22,312	100.0%	450
有利子負債	4,029	18.4%	4,235	19.0%	206
自己資本比率		47.9%	→	49.9%	
総資産回転率		0.84回	→	0.81回	

(貸借対照表)

(主な増減内訳)

資産
未成工事支出金の増加
貸与資産の増加
土地の増加

80 親和電気の未成工事に係る費用の計上が加わり増加しました。
286 貸与資産の拡充を進めたため増加しました。
63 親和電気の事業用土地が増加しました。

負債
仕入債務の減少
未払法人税等の減少
有利子負債の増加

△ 244 売上高減、資産購入減により原価が減少しました。
△ 156 当期の法人税等の計上が少なかったため。
206 既存の社債償還・借入返済、設備投資資金も含め、借入金(1,500)の調達を行いました。

(単位：百万円)

■ キャッシュフロー計算書 ■



(単位：百万円)

	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期
	2018年10月～2019年9月	2019年10月～2020年9月	2020年10月～2021年9月
	金額	金額	金額
営業活動による キャッシュフロー	923	2,247	656
投資活動による キャッシュフロー	△ 1,885	△ 313	△ 282
財務活動による キャッシュフロー	678	△ 680	△ 328
現金・預金残高	2,172	3,425	3,470

(キャッシュ・フロー)

(当期の状況)

営業活動CF

貸与資産の取得、仕入債務の減少、法人税等の納付はありましたが、当期純利益、減価償却費増、売上債権の減少により資金増となりました。

投資活動CF

社用設備・無形固定資産の取得による支出、短期貸付金による支出により資金減となりました。

財務活動CF

借入実行に伴う収入はありましたが、有利子負債の返済、配当金支払等の支出が発生し、資金減となりました。

■ 売上種別構成比 ■



■55期実績のポイント

- ・子会社工事関連売上の増加と中古建機販売の復調
- ・コロナ禍およびオリンピック・パラリンピック開催による都心部着工減少
- ・民間設備投資の減少による鉄道売上とプラント売上の大幅減

種 別	54期（2020年9月期）		種 別	55期（2021年9月期）	
	売上高（百万円）	売上構成比		売上高（百万円）	売上構成比
土 木	4,104	22.6%	土 木	3,840	21.5%
建 築	4,247	23.4%	建 築	3,827	21.4%
鉄 道	3,464	19.1%	鉄 道	2,858	16.0%
中古建機販売	1,014	5.6%	中古建機販売	1,939	10.9%
プ ラ ント	2,276	12.5%	プ ラ ント	1,832	10.3%
設 備	995	5.5%	設 備	1,022	5.7%
イ ベ ント	501	2.7%	イ ベ ント	558	3.1%
一 般 産 業	64	0.3%	一 般 産 業	120	0.7%
道 路	30	0.2%	道 路	59	0.3%
工 事 売 上	1,478	8.1%	工 事 売 上	1,797	10.1%
合 計	18,177	100.0%	合 計	17,857	100.0%

※今期より集計方法変更のため、前期資料数字と一部差異が出てます。

■ 建機レンタル会社 参考指標 ■

株式 市場名	決算月	会社名	売上高 (百万円)	経常 利益 (百万円)	従業員数 (名)	店舗数 (店)	マンパワー 売上高 (百万円)	マンパワー 売上 順位	マンパワー 経常利益 (百万円)	マンパワー 経常利益 順位	売上高 経常 利益率	売上高 経常利益 率順位	順位 ポイント 合計	総合順位
未上場	令和2年 10月	ユ ナ イ ト ㈱	25257	2671	421	48	60.0	1	6.34	1	10.6%	3	5	1
上場廃止	令和2年 12月	㈱ 共 成 レ ン テ ム	25886	3224	560	79	46.2	6	5.76	2	12.5%	1	9	2
東証一部	令和3年 9月	西尾レントオール㈱	99995	10663	2101	189	47.6	5	5.08	3	10.7%	2	10	3
未上場	令和3年 2月	㈱ キ ナ ソ	22525	1851	429	53	52.5	3	4.31	5	8.2%	5	13	4
東証一部	令和2年 10月	㈱ カ ナ モ ト	118654	8702	1999	208	59.4	2	4.35	4	7.3%	7	13	5
未上場	令和2年 12月	㈱ ア ク テ ィ オ	194103	16403	4066	393	47.7	4	4.03	6	8.5%	4	14	6
ジャスダック	令和3年 9月	サ コ ス ㈱	16067	1236	425	50	37.8	8	2.91	7	7.7%	6	21	7
未上場	令和3年 3月	㈱レンタルのニッケン	96562	4489	3132	271	30.8	11	1.43	8	4.6%	8	27	8
未上場	令和3年 5月	太 陽 建 機 レ ン タ ル ㈱	90329	2851	2304	124	39.2	7	1.24	10	3.2%	10	27	9
未上場	令和3年 5月	㈱ レ ン ト	34009	1310	1056	75	32.2	10	1.24	9	3.9%	9	28	10
上場廃止	令和2年 12月	㈱ニッパンレンタル	8157	249	248	38	32.9	9	1.00	11	3.1%	11	31	11

※各社については決算短信もしくは各種調査資料により推計した数値です。

※総合順位は、「マンパワー売上」「マンパワー経常利益」「売上高経常利益率」の順位を合計し、その値の小さい順に並べています。

蛻変の経営

■ 「蛻変の経営に挑戦」 ■

新中期経営テーマ

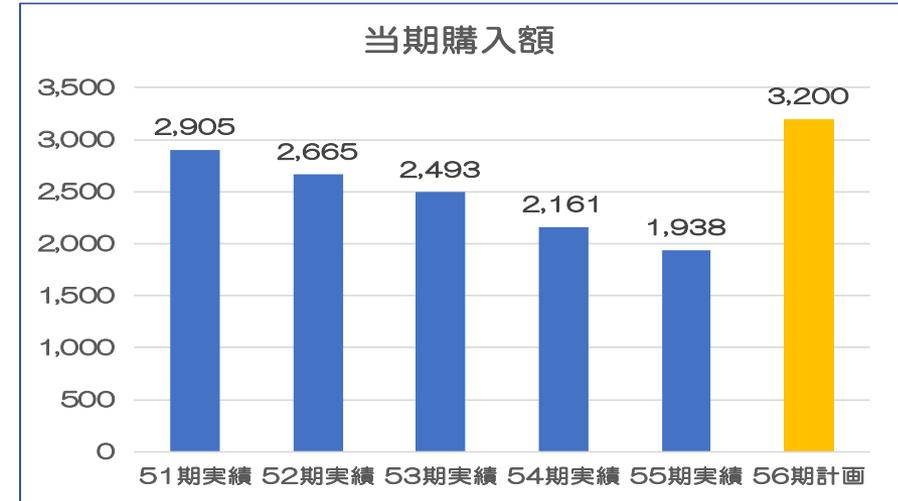
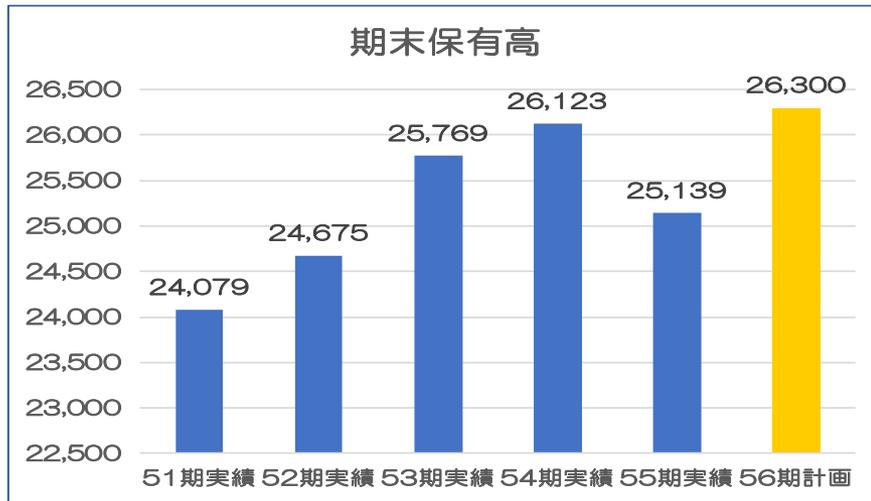
蛻変 (ぜいへん)



■ レンタル資産の推移 ■

(単位：百万円)

	51期実績 (H29年9月期)	52期実績 (H30年9月期)	53期実績 (R1年9月期)	54期実績 (R2年9月期)	55期実績 (R3年9月期)	56期計画 (R4年9月期)
当期購入額 (レンタル調達含む)	2,905	2,665	2,493	2,161	1,938	3,200
期末保有高	24,079	24,675	25,769	26,123	25,139	26,300



	53期	54期	55期
回収率	24.1%	23.1%	22.0%
	0.6%	-1.0%	-1.1%
稼働率	64.5%	62.2%	63.6%
	2.2%	-2.3%	1.4%

55期は、SFAと基幹のミックスBIデータを基にアフターオリンピック・アフターコロナに順応出来る商品構成を再考し、大胆に除売却致しました。

56期は、将来を見据えてた商品購入に注力しレンタル資調達を行うため予算枠を増やし柔軟な購入で市場対応致しす。

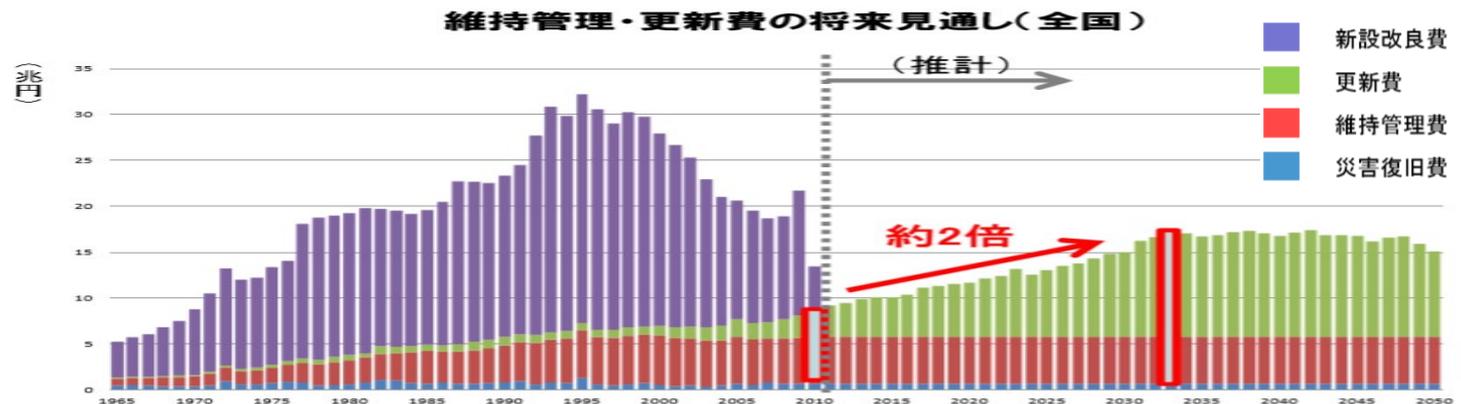
■ 市場 ■

2021年度の建設投資は、62兆6,500億円となる見通し。
 (前年度比 2.9% 増)



国土基盤の維持管理・更新費は倍増

現在ある国土基盤ストックの維持管理・更新費は 今後急増し、2030年頃には現在の約2倍になる予測



■ 建設テック（国内）カオスマップ ■

建設テック(国内) カオスマップ 2021年版

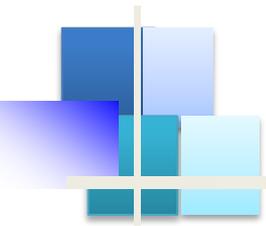
2021.11.1現在

業務・臨場管理支援

施工・維持管理(工程、安全・衛生・品質)

<p>メディア</p> <p>建設テック</p> <p>施工の神様</p> <p>セコカン</p> <p>CONTECH</p>	<p>コミュニケーション</p> <p>direct</p> <p>AQuick</p> <p>WowTalk</p> <p>BONX WORK</p>	<p>マッピング</p> <p>助太夫</p> <p>CraftBank</p> <p>CAREECON</p> <p>ツクリンク</p> <p>サガツク</p> <p>KIZUNA</p> <p>内装建築.com</p> <p>セコカツ</p> <p>%Local Works</p> <p>現場写真共有</p> <p>Conne</p> <p>施工管理</p> <p>現場情報共有</p> <p>工事の仲間</p>	<p>見積・採算</p> <p>実算の電卓</p> <p>Kansuka Neo</p> <p>KYOEI</p> <p>発注管理</p> <p>Magic Logic</p> <p>Alppear</p> <p>原簿管理</p> <p>レック原簿管理Go2</p> <p>本康</p> <p>建築現場向けWi-Fiシステム</p> <p>DEN/GYO</p> <p>ELECOM</p> <p>追記連携管理</p> <p>SynchroAZ</p> <p>dynabook</p>	<p>品質管理</p> <p>建設現場文書記録システム</p> <p>建レコ</p> <p>EasyPass</p> <p>WIZDOM</p> <p>Buildee</p> <p>ワイズワーク</p> <p>TcPass</p> <p>NEC</p> <p>Kizuku</p>	<p>プロジェクト管理 (水泳・戸建)</p> <p>ANDPAD</p> <p>ガドリワーク</p> <p>Kizuku</p> <p>SITE</p> <p>KANNA</p> <p>Alppear</p> <p>HOUSE GATE</p> <p>Patio</p> <p>現場 Plus</p>	<p>スケジュール管理ツール</p> <p>工程's</p> <p>PatPro+</p> <p>ProjectCanvas</p> <p>工事作成 かんたん</p> <p>Being Distribution PM</p> <p>「工程さん」</p>	<p>BIM・SIM</p> <p>REVIT</p> <p>ARCHICAD</p> <p>CIVIL 3D</p> <p>GLOBE</p> <p>Rebro 2021</p> <p>Bentley</p>	<p>電子取換・写真共有</p> <p>CheX</p> <p>CALSMaster</p> <p>写真の達人2</p> <p>wise</p> <p>現場カメラ</p> <p>PEACENET</p> <p>写真管理 Plus+</p> <p>RICOH SnapChamber</p> <p>工事写真メーカー</p>	<p>検査・点検報告書</p> <p>SPIDERPLUS</p> <p>LAXSY</p> <p>快作レポート+</p> <p>AmIvoice</p> <p>i-Reporter</p> <p>GLYPHSHOT II</p> <p>CHECKING</p> <p>GeoMation</p>
<p>※1 2021.9.1現在でFIRST・兼出が独自に更新を行い確認が知りえることが出来た結果をまとめて表示しております。</p> <p>※2 受け渡しや取扱いのご依頼に關しては「kazuha@first-cooperation.co.jp」にご連絡を頂戴出来ると幸いです。</p> <p>※3 各社のロゴをしようさせていただきますが、使用上問題がある場合はご連絡をいただければ削除等の対応をさせていただきます。</p>				<p>ドキュメント作成・管理(工程・契約)</p> <p>建設PAD</p> <p>ever-contract</p>	<p>期形会議</p> <p>Buildee</p> <p>DandALL</p> <p>ワークサイト</p> <p>QOSMOS</p>				

参考資料：株式会社F I R S T社公開の国内の建設テックカオスマップ2021年版



■ 「蛻変の経営に挑戦」 ■



■ 「蛻変の経営に挑戦」② ■

リアル（人財・レンタル資産）

MIX

デジタル（DX・システム）

目標数値

- 売上 200 億
- 経常利益 20 億
- 従業員数 550 名
- EBITDA 36 億

■ 1：新しい力（武器） ■



建設現場マネージメント支援システム

始動

■ 1：新しい力（武器） ■

現場にあるヒト・モノ・コトの情報を
デジタルで繋ぎマネージメントを支援

ヒト

モノ

デジタル

コト

■ 1：新しい力（武器） ■

2024社内DX推進計画始動

システムイノベーション

レンタルシステム刷新計画始動

2022年度

納品・引取伝票の完全電子化

WEB・アプリサービスの強化

■ 1：新しい力（武器） ■

蓄積したノウハウ・実績・パートナーをもって

システム開発

アプリ開発

ハード・デバイスレンタル

ハード・デバイス販売

クラウドサービス

ソフトウェア販売

運用保守

アドバイザー・コンサル

業務提携・共同開発・マッチング

建設現場のDX推進をお手伝いします。

デジタル戦略の強化



システムソリューション推進課と
カスタマーサービス課の体制拡充
デジタル系人財の育成及び増強

お客様の利便性を最優先

スマホスタンダード戦略

- リモートやチャットによる対応
- お客様用のサコスアプリ提供
- 伝票電子化（ペーパーレス化）
- レンタル中機械管理

■ 3 : ストロングポイントの深耕 ■

鉄道工事用機械レンタル事業



発電設備・受変電設備レンタル事業



ネットオークション・中古建機買売



システムソリューション推進事業



■ 3 : ストロングポイントの深耕 ■

カーボンニュートラル関連商品

国内最大級の自走式蓄電装置

Mobi Gen(モビジェン)

80kWh
40kWh
大容量の
2タイプ

夜間・地下
トンネル工事

イベント
仮設電源
非常用電源

すぐに使える電気!

コンセントを
つなげるだけ

電気工事の資格
不要

消防申請
不要

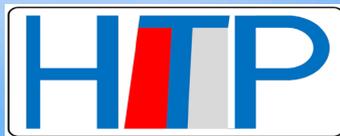
■ 3 : ストロングポイントの深耕 ■

環境問題の取組としてクリーンエネルギーへ



■ 3 : ストロングポイントの深耕 ■

いま最も行きた国総合No.1は日本



つばさパーキング 羽田空港店



バジェットレンタカー
羽田空港店・成田空港店

■ 当社基本データ ■



商 号 : サコス株式会社 (SACOS CORPORATION)
本社所在地 : 〒141-0022 東京都品川区東五反田4-5-3
設 立 : 昭和42年9月8日 (西暦1967年)
資 本 金 : 1,167,551,500円(2021年9月30日現在)
発行済株式総数 : 42,866,681株(2021年9月30日現在)
主な事業内容 :
1.機械・機器のレンタル
2.機械・機器等の販売

役員 :	取締役会長	西尾 公志 (ニシオ マサシ)
	代表取締役社長	瀬尾 伸一 (セオ シンイチ)
	常務取締役	石川 忠 (イシカワ タダシ)
	常務取締役	夏目 正治 (ナツメ マサハル)
	取締役	外村 圭弘 (トノムラ ヨシヒロ)
	社外取締役 (独立役員)	一樂 毅 (イチラク タケシ)
	社外取締役 (独立役員)	谷口 英武 (タニグチ ヒデタケ)
	社外取締役 (独立役員)	日野 英則 (ヒノ ヒデノリ)
	監査役	岡村 克昭 (オカムラ カツアキ)
	社外監査役 (独立役員)	古田 茂 (フルタ シゲル)
	社外監査役 (独立役員)	荒牧 知子 (アラマキ トモコ)